

ハッカソン概要

日時: 2023年2月4日(土) - 5日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 2023年1月9日(月・祝)、14日(土)に実施。
会場: (株)インターネットイニシアティブ (IIJ) 本社 セミナールーム
主催: Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会
共催: Beyond 5G 新経営戦略センター
特別協力: 株式会社インターネットイニシアティブ
概要: 「組織やバックグラウンドの枠を超えた共創体験」を目的のひとつとして、Beyond 5G 新経営戦略センターとの共催で社会人向けのWeb×IoT メイカーズチャレンジ PLUS を東京で開催。標準技術やOSS活用をテーマにした対談形式の講義の他、センサー等をWeb標準技術から制御する方法を実習形式で学習した後、チーム分けおよびアイデアソンを行い、講習会で得た知識や技能を活かして「203X年に役立つであろうIoTデバイス」をテーマにしたハッカソンを実施。チーム毎に作品の出来栄を競った。
参加者: 20代:13名、30代:7名、40代:2名、50代:1名、60代以上:1名 計 24名(6チームがハッカソン参加)



教材環境
CHIRIMEN
Raspberry Pii
Zero W

最優秀賞: OhHoh
(チーム名: BEszett (エスツェット))

自動運転と人の運転とが混在するであろう203X年の交通事情に思いを馳せ、譲り合いの起きない交差点における混雑に対してアプローチするシステム。車に搭載された加速度センサーと交差点に設置されたRasPiのBLE情報により、道の譲り合いを検知し“徳ポイント(TokuToken)”が付与される。徳ポイントを持つ人は信号待ちが短いという恩恵を受けることができ、道を譲ることへのインセンティブが発生するが、最終的には譲り合いが定着して社会を変えたいという想いから、あえてTokuTokenを知る手段は実装していない。作品名のOhHohは、「因果応報」の応報からネーミングされた。



2022年度 Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS in 東京 開催報告



目的	社会人を主な対象として、標準技術やOSS利活用についての理解を深めながら、シングルボードコンピュータを使ったハンズオン形式の講習会やハッカソンでの開発体験を通し、実践的なIoTシステム開発のスキルアップおよび、組織やバックグラウンドの枠を超えた共創体験の機会提供を目指す。			
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インターフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI			
ハッカソンテーマ	「203X年に役立つであろう IoTデバイス」			
実行委員会	主査	高木 悟 氏 (KDDI 株式会社 次世代運用推進本部 運用システム開発部 シニアエキスパート)		
	事務局	一般社団法人 WebDINO Japan		
	座学講義 & ハンズオン (導入編)	ハンズオン & アイデアソン	ハッカソン	
日程	2023年1月9日(月・祝)	2023年1月14日(土)	2023年2月4日(土) - 5日(日)	
会場	インターネットイニシアティブ (IIJ) 本社 セミナールーム			
参加者数	26 名	27 名	24名 (6チーム)	
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 座学講習 (標準技術とOSS利活用の意義) Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN を使ったハンズオン講習 	<ul style="list-style-type: none"> Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN を使ったハンズオン講習 アイデアソン前のインプットトーク アイデアワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア) 成果発表会(作品のデモ) 作品審査および結果発表 	
講師/審査員	講師	<p>標準技術やOSS活用がもたらす世界 (対談形式)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高木 悟 氏 (KDDI株式会社 / Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会 主査) 瀧田 佐登子 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会 副査) <p>ハンズオン</p> <ul style="list-style-type: none"> 渡邊 浩平 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan シニアエンジニア) <p>インプットトーク</p> <ul style="list-style-type: none"> 太田 龍一 氏 (総務省 国際戦略局 通信規格課 標準化戦略室) 長谷川 史樹 氏 (三菱電機株式会社 / Beyond 5G新経営戦略センター リーダーズフォーラム) 	審査員	<ul style="list-style-type: none"> 江崎 浩 氏 (東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 / WIDE Project 代表 / デジタル庁シニアエキスパート) 伊藤 穰一 氏 (千葉工業大学 変革センター センター長 / 株式会社デジタルガレージ 取締役共同創業者 Chief Architect) 中里 学 氏 (総務省 国際戦略局 通信規格課長) 瀧田 佐登子 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会 副査)
	表彰	最優秀賞: 作品名「OhHoh」(チーム名: BEszett (エスツェット)) メンバーは、社会人4名チーム (当初5名チームだったが当日1名不参加)。特別賞①: 作品名「Semahome」(チーム名: Unibath) 社会人3名チーム。特別賞②: 作品名「M3(MyMusicMaker)」(チーム名: 勇氣) 社会人5名チーム。		